



RI 第2610地区

東となみロータリークラブ会報

2016-2017 年度 No.3

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町 56

TEL 0763-55-6125

FAX 0763-55-6147

h.tonamirc@gmail.com

2016—2017 年度 会長 山本武夫、幹事 得永忠雄

2016-2017 年度 RI テーマ



(ジョン F. ジャーム会長)

例会記録

第1821回例会

平成28年7月20日(水) よいとこ井波

1. 点 鐘 会長
2. ソング：四つのテスト



3. 2015-16 年度出席 100%表彰：三谷貴志夫会員・坂井彦就会員



4. 会長の時間：先週末に新潟大学歯学部50周年事業があり行ってきました。校舎のほうは新しく建て替えられ、私の学んだ校舎は跡形もなくなっておりびっくりしました。帰りに新潟西インター近くの「新潟ふるさと村」に寄ったあと、すぐ脇に、私が立ち寄る予定の知人の越後七不思議「焼酎田代家」の横に立派な美術館があるから寄らないかと誘ってくれた。その美術館はコメリの方で設立された「雪梁

舎美術館」であった。シャガール部屋とマイセル部屋の二つの常設展を備えたもので、大変な驚きと感動を覚えました。来てよかった、よく近くまで行っていたのですが、持つべきものは友達だと改めて思いました。今日、季味の庵さんから中元をいただきましたが、ロータリーデーの時に使わせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

5. 幹事報告(会長代理)：①第15回ロータリー全国囲碁大会の案内、日時：10月15日(土)、会場：日本棋院会館本院、ホスト：東京ロータリークラブ、登録料：7,000円、締切り：10月6日。②ロータリー団100周年記念誌の購入申込案内があり、希望される方は、7月29日までガバナー事務所に申し込むこと。一冊40\$。③8月3日の例会に南砺RCから地区大会のお願いに来場される。④8月10日の例会は、早朝例会で6時30分から浄教寺で行う。⑤高岡万葉RCと小矢部RCから会報が届いていますので回覧します。⑥例会変更は事務局に確認下さい。⑦「ロータリーリーダー」準備委員会：委員：会長・幹事・エレクト・クラブ奉仕(会員増強)委員長・出席プログラム委員長・職業奉仕委員長・社会奉仕委員長・国際奉仕委員長・青少年奉仕委員長・親睦活動委員長・SAA。第1回準備委員会：7/24(日)午後6時。太子伝観光祭「氷の彫刻フェスティバル」参加へ、7/24(日)午後6時30分より、終了次第、納涼祭



6. 委員会報告：①出席委員会(代理)：20名中14名出席(70%) ②地区大会懇親会委員会(坂井委員長)：6月21日に地区大会の実行委員会がありました。我がクラブは懇親会担当ということで変わったことはありませんでした。確認したのは、パーティは立食、余興は、スキヤキ・スティールオーケストラの演奏。加えて福光もちつき太鼓も組み込むように検討中である。④会員増強委員会(齋藤彰委員長)：7月10日に金沢で開催された拡大会員増強委員会に出席しました。湯浅バストガバナーをカウンセラーとして、小松シティ、金沢百万石、野々市の3クラブによるパネルディスカッションがあった。発表の中で、オープンロータリー開催や熱意のある勧誘などにより会員増強を行った成功事例が報告された。当クラブも8月3日の例会には、会員増強がテーマですので、例会セレモニーのあとチームを組むなり、個人で出向くなり会場を離れて動いてみたいと考えている。開催まで2週間ありますので各自、誰を訪ねるかなど考えておいてください。



7. ニコニコBOX(SAA：本日5名)

山本武夫会長：先週、新年度懇親会、お疲れ様でした。

土日新潟、越後七不思議「焼鮎」とコメリ創業者の「雪梁舎美術館」素晴しかった。24日太子伝「氷の彫刻」宜しくお願いします。

河合会員：暑中お見舞い申し上げます。

中島会員：所用のため早退します。

坂井会員：新年度早々欠席ばかりでお詫び。今年度は新入会員を入れましょう。

長田会員：拙い卓話ですが、お願いします。



卓話「大人の修学旅行 伊勢の旅。」

長田正勝会員

長田会員：(スライド画像で説明あり)北日本新聞社が企画して、標記の様な旅行があり、高瀬神社の藤井権宮司と私がガイド役を務めました。参加の皆さんへ、いろいろ説明をしながら、正しい参拝の仕方を藤井権宮司さんが、私はもう少し噛み砕いて、お話ししました。伊勢神宮に参るには、「瀧原宮」が元伊勢(ここが先にできて、今の所に移された)なので、ここから先に参拝。それから、「二見ヶ浦」の「夫婦岩」から日の出を仰ぎ、それから、外宮、内宮という順序で参拝します。伊勢神宮には末社をいれて、125社あり、どこも遷宮という儀式をされます。20年に一度の「式年遷宮」です。



手水舎では、先に両手を柄杓で交互に洗い、残った水を手に汲んで、口を漱ぎ、出してから、さらに残った水を柄杓を柄を下にして水を垂らして洗って元に戻します。参拝する際は、伊勢では、外宮が左側通行、内宮は右側通行、手水舎側を通り、道や鳥居の真ん中は神様が通られますので避けるようにします。



伊勢神宮の参道には、古くから参拝客が親しんだ「松阪牛」「てこね寿司」「赤福」「伊勢うどん」などのお土産店があります。

(会報担当) 中島・長田・山本武夫。